

千城台地区学校適正配置 地元代表協議会だより

【第2号】平成24年3月1日

発行 千城台地区学校適正配置
地元代表協議会

千葉市では、現在、「子どもたちのより良い教育環境の整備」をめざして、学校適正配置（小・中学校の統合等）に取り組んでいます。千城台地区においても、千城台地区学校適正配置地元代表協議会を設置し、児童生徒数の減少による学校の小規模校化と、それに伴う課題への対応について協議しています。

千城台地区学校適正配置地元代表協議会



地元代表協議会委員（22名）

会長	第24地区町内自治会連絡協議会会長	委員	各校のPTA代表	（7名）
副会長	西中学校区青少年育成委員会会長 南中学校区青少年育成委員会副会長		各校の学校評議員代表	（7名）
			各小学校区の自治会代表	（5名）

平成21～22年度の協議の概要

第1回	平成22年	2月20日（土）	第4回	平成22年	9月17日（金）
第2回	平成22年	5月14日（金）	第5回	平成22年	11月26日（金）
第3回	平成22年	7月16日（金）	第6回	平成23年	2月4日（金）

第6回協議会において、「まず、小学校の適正配置の必要性から協議する」ことが確認された。

- ◇「学校規模」に関する協議 資料「千城台地区児童生徒数および学級数の将来推計」
「学校の適正規模」「学級編制の基準」
「小規模校のメリットとデメリット」
「千城台地区の学級編制の状況と教員の加配」
- ◇「学校配置」に関する協議 資料「千城台地区学区図（通学距離）」
「千城台地区小・中学校に在籍する児童生徒の居住地区」

平成23年度の協議の概要

第7回	平成23年	6月17日（金）
第8回	平成23年	9月2日（金）
第9回	平成23年	10月28日（金）
第10回	平成24年	1月27日（金）

第7回協議会において、「統合シミュレーション」をたたき台として、小学校の適正配置の必要性について協議していく事が確認されたことを受けて、以下の資料をもとに協議。



（第9回協議会の様子）

- （1）「現行学区での統合を想定した場合」に考えられる組み合わせ（51通り）
- （2）（1）のうち、「概ね適正規模（12～24学級）」となるシミュレーション（15通り）
- （3）「千城台北4丁目と御成台地区（現在は千城台東小学区）を千城台北小学区とした場合」考えられる組み合わせ（51通り）
- （4）（3）のうち、「概ね適正規模（12～24学級）」となるシミュレーション（18通り）

地元代表協議会の資料 および 議事要旨の閲覧

◇市役所のホームページで見られます。

手順『サイト内検索』に「千城台地区学校適正配置」と入力し、「検索」をクリック

◇千城台地区の小・中学校に置かれている、閲覧用の「資料および議事要旨綴り」で見られます。